



令和8年3月2日 ひらかたしりつごじょうしょうがっこう ほけんしつ
枚方市立五常小学校 保健室

すこ ますますあたたかくなってきましたね。みなさんは、もうすぐ新しい学年へ進級・進学します。

1年前の4月に今の学年がスタートしましたが、みんな見ちがえるように大きくなりましたね。この1年間、楽しいことやしんどかったこと、いろんなことがあったと思います。どれもしっかりとみなさんの体と心の栄養になっていますよ。がんばった自分に「よくやったね、おつかれさま」と言ってあげてくださいね。誰かと比べる必要はありません。自分のペースで新しい学年へとステップアップしてほしいと思います。

そして、6年生はもうすぐ卒業。1～5年生は一つ上の学年にすむことになります。

残り少なくなった一日いちにちを、大切に過ごしてくださいね。



☆ 3～4枚目に、先日の性教育授業における子どもたちの感想を載せています ☆

やくぶつらんようぼうしきょうしつ 薬物乱用防止教室

2月19日(木)学校薬剤師のお田先生が来校され、6年生に向けてお話をしてくれました。薬物の種類や、薬物が体や心にどんな影響があるのかを学びました。また、最近問題になっているオーバードーズ(OD)に関するDVDも見せてもらいました。少し難しいところもありましたが、薬の専門家からのお話は、子どもたちの「薬物には絶対に手を出してはいけない」という気持ちを強めてくれたと思います。



がっ (4月~2月)



おほ 多かったケガ

だぼく ☆ 打撲(うちみ)

きず ☆ すり傷

いた ☆ 痛み

おほ 多かった症状

ずつう ☆ 頭痛

しんどい ☆ しんどい

ふくつう ☆ 腹痛

ほけんしつ 保健室の
りようしゃ すう
利用者数

2386人

ケガで
き にんずう
来た人数

1598人

たいちよう わる
体調が悪くて
き にんずう
来た人数

788人

がっこう びょういん じゅしん さいがいしんせい おこな ひと にん さくねん にん
学校でのケガで病院を受診し、災害申請を行った人… 26人(去年は35人)

これは、4月から2月までの保健室の記録です。

ケガでの来室は1598人、体調不良等での来室は788人で、合わせて2386人が保健室に来室しました。昨年度と比べると、475人減りました。

ケガをした場所は、運動場が一番多いと思われがちですが、教室(597件)の方が運動場(430件)よりも多かったです。また、家庭でのケガの手当てが108件ありました。学校での医薬品予算に限りがあるため、お家でのケガや二日目以降のケガについては、お家から絆創膏や湿布など貼ってきて(学校に持たせて)くださいますよう、ご協力をお願いします。

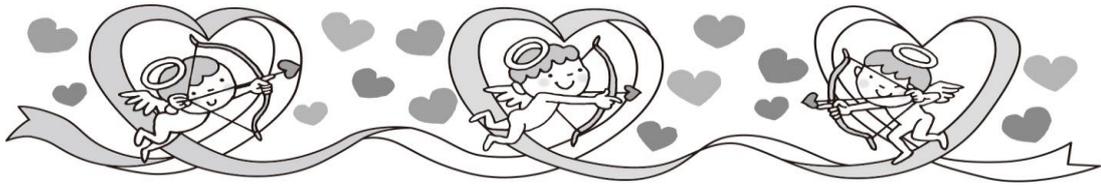
2学期の終わりから3学期には、インフルエンザなどの感染症が流行したことで学級閉鎖もあり、しんどい思いをした人も多かったと思います。今体調を崩している人も早く良くなってほしいですね。

この一年間、お家の方々にも様々なところでたくさんお世話になりました。ご寄付いただいた保冷材のおかげで、保健室もかなり満たされました。本当に感謝いたします。これからも、学校と家庭、地域と協力しながら、子どもたちの体と心をサポートしていきます。

ねんかん がっこうほけん きょうりよく
1年間、学校保健にご協力をありがとうございました☆



◆性教育を終えて…



2月の前半に、全学年で性教育を実施しました。今年も、市内の養護教諭の先生方や学校運営協議会保健人権部会の方々など、とてもたくさんの方に授業を見ていただくことができました。

私は、保健教育の中でも性教育は最も大切だと捉えており、自分の言葉で丁寧に子どもたちに伝えることを意識しています。子どもたちも真剣に話を聞いたり質問をしてくれたりするので、何度授業を行っても新しい発見があります。またお家で、どんな話だったのか聞いてもらえると嬉しいです。そして、ぜひお子さんが産まれた日のことを思い出し、愛しい気持ちを込めて伝えてあげてほしいです。

それでは、少しだけ各学年の子どもたちの感想を紹介します。(たくさん感想を載せるため、ふりがなを省いています。)

1年生「赤ちゃん抱っこ」

- ◆あかちゃんのこたがいっぱいした。くびがゆるゆるだったから、びっくりした!
- ◆おとうさんにも、あかちゃんのいのちのもとがあるなんてしらなかった。
- ◆さいしょの一カ月のときに、じぶんがめっちゃちっちゃいのはじめてでした。でも、10カ月目にあんなに大きくなるのがすごくふしぎでした。
- ◆あかちゃんをもったとき、どきどきしたけどたのしかった。
- ◆あかちゃんって、こうやってそだったんだねとわかったよ。

2年生「へその緒の秘密」

- ◆へそのおのけっかんが3本もあったのがびっくりした。
- ◆ママがわたしのことをだいにしてくれてたから、うれしかった。えいようもいっぱいくれてたなんてしなかったよ。
- ◆おとうさんやおかあさんも、おばあちゃんからうまれて、いのちはつながってるんやなあとわかった。
- ◆じぶんが元気に生きていることがうれしいです。じぶんがあかちゃんをうむときは、元気にうまれて、元気にそだってほしいと思いました。

3年生「妊婦体験」

- ◆なんで男の人にはしきゅうがないのかなあ。
- ◆重たいやつをつけて思ったことは、「これを毎日つけてると思ったらしんどい!」ということです。
- ◆歩いているときにみかけたら、にもつを持ってあげたりしたいなと思った。
- ◆しんどそうだったけど、赤ちゃんをうめるとなると、少し楽しみになりました。
- ◆お母さんって、食べてはいけないものってどれくらいあるんやろう?
- ◆今日帰ったらママに赤ちゃんのときどんなだったか聞いて、「うんでくれてありがとう」と言おうと思います。

にじせいぢょう からだ こころ へんか
4年生「二次性徴の体と心の変化」

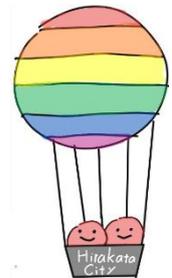
- ◆先生たちの昔の写真が見れて、おもしろかったです。
- ◆大人になる準備が少し早くても、おそくても、病気じゃないことが分かりました。
- ◆成長は、体だけじゃなくて心も成長することを知ってびっくり!
- ◆生理とかがあるのは女子だけだと思っていたけど、男子にも同じようなことがあって安心した。
- ◆女子にも声がわりがあるんだ!
- ◆3年生までは、おなかの中にいる時のことを教えてもらっていたけど、今回はこれからの自分の体のこと。これから生理がきても、安心できるなと思った。

せいし らんし てあ えいぞう
5年生「精子と卵子の出会い(映像)」

- ◆長い間どうやって精子が卵子とくっつくのか分からなかったけど、分かってうれしかった。
- ◆今日の授業を受けて、性のことに興味を持つのはいけないことじゃないと感じました。
- ◆一個の卵子に出会うために、3億ぐらゐの精子が地球から月までの壮大な旅をしているんだなと思った。
- ◆もしも受精するのが違う精子だったら、性別が違ったのはしょうげきだった。
- ◆性のことで悩んでいたから、性教育してよかったと思いました。

せい たようせい
6年生「性の多様性」

- ◆男と男とかが結婚できないことは知っていたけど、パートナーシップ制度というのは初めて知った。
- ◆同性婚をなぜ日本は認めていないのかが気になる。
- ◆いろんな町の中に、そういうことで悩んでいる人がいることがわかった。
- ◆LGBTQとかは、職員室の横にあって、一瞬だけ見て言葉自体は聞いたことがあったけど、今日その意味が知れた。
- ◆LGBTQは正直言ってあんまり見たことがないな、なんでそんな人がいるんやろうって思ったけど、授業をして、みんな違うから世界は面白いし、一人ひとりが違うなんていっぱいあるから、そういう気持ちを持っていたらいいんじゃないかって思った。
- ◆見た目だけじゃ判断しにくいから、いつのまにか傷つけてしまうかもしれないと思った。
- ◆自分が幼稚園の頃の時、女の子やけど男の子のおもちゃが好きやし、スカートじゃなくて短パンがいいという子がいて、その理由が今日分かった。
- ◆前までは自分と違うと変とか少しだけ思っていたけど、それは全然違うと思った。好きなことをしてありのままに、自分らしく生きたらいいと分かった。
- ◆なんでLGBTQがおかしいと感じる理由が分からなかった。そして、なんで日本人は同じだと安心するんだろう。
- ◆LGBTQとは違うけど、前に趣味を馬鹿にされたことがあってモヤモヤしていたけど、これはおかしいことなんかじゃないと思うことができるようになって、のびのび過ごせるようになりました。やっぱり、「好き」を否定される世界は生きづらいから、いろんな人が自分の「好き」を誇らしく思える世界であってほしいなと思いました。



← 児童作



まいとし こどもたちのかんそう み わたし まな
毎年、子どもたちの感想を見て私も学ぶことがたくさんあります。
まっすぐに吸収して受け止めてくれる年代だからこそ、正しい知識を
きゆうしゆう う と ねんだい ただ ちしき
丁寧^{ていねい}に伝えて^{つた}いきたい^{おも}と思っています。